

有吉佐和子没後30周年記念企画

有吉佐和子

紀ノ川

〜花との再会〜

〔出演〕
司葉子

〔原作〕有吉佐和子「紀ノ川」(新潮文庫)より
〔上演台本〕笹部博司
〔演出〕大場正昭

有吉佐和子没後
30周年記念企画として
代表作の「紀ノ川」を
司葉子の出演でお贈りします。



りゅーとぴあ発
物語の女たちシリーズ

7

2014年

5.9(金)/10(土)

各14:00開演 (13:30開場)

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館・能楽堂

全席指定 4,500円 (消費税込)

制作◎アーティストジャパン

主催◎公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団
NIST

企画◎りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



有吉佐和子 出演 司葉子

紀ノ川

花との再会

原作◎有吉佐和子「紀ノ川」(新潮文庫)より
上演台本◎笹部博司 演出◎大場正昭

日本文学の名作を、名女優のひとり語りとして贈る、新潟りゅうとぴあ発の「物語の女たち」シリーズは、世代を越えて広く愛される物語の数々から、女性に焦点をあて、演じる者と観る者が一体となって

40数年の時を経て、司葉子が花と再会する

「紀ノ川」は和歌山を舞台に、素封家の女性3代、明治生まれの花に始まり、娘の文緒、孫で戦後世代の華子まで、明治・大正・昭和を生きていく様を描いた物語である。すべてを包含して流れていく紀ノ川。本作の司葉子にはそのような川になってもらいたいと思う。

その川がいわば日本である。さまざまな矛盾や葛藤、反撥を包含しながら、それでも堂々と流れていく川。日本はむしろそうあるべきである。と有吉佐和子は語りかけた。そして司葉子にはその代弁

その一生を体験する朗読劇です。昨年よりはじまったこのシリーズの第7弾となるのは、小説家・有吉佐和子の没後30年を記念し、「紀ノ川」を司葉子の出演で贈りしませう。

者になってほしいと思っている。

物語の中心は、花である。映画「紀ノ川」で司葉子は花を演じ、第40回キネマ旬報賞主演女優賞・第9回ブルーリボン賞主演女優賞・第22回毎日映画コンクール主演女優賞・日本映画記者会賞最優秀女優賞など、その年の7つの演技賞を独占したのは1966年で、今から48年前である。その花に司葉子が再会する。

笹部 博司
(りゅうとぴあ演劇部門芸術監督)



つかさ ようこ
司 葉子

1954年共立女子短大卒業後、大阪の新日本放送(現・毎日放送)に勤務。同年、『家庭よみうり』の表紙を飾ったのがきっかけでスカウトされ東宝と契約。映画『君死に給うことなかれ』でデビュー。66年、映画『紀ノ川』で第40回キネマ旬報賞主演女優賞、第9回ブルーリボン賞主演女優賞など、その年の演技賞を独占した。69年、元衆議院議員の相沢英之氏と結婚。99年、日本大正村の村長に就任。映画、テレビ、舞台などで幅広く活躍している。12年には第37回菊田一夫演劇賞特別賞を受賞。

主な映画出演作品 『社長』シリーズ(56年～70年・東宝)、『秋日和』(60年・松竹 小津安二郎監督)、『用心棒』(61年・東宝 黒澤明監督)、『紀ノ川』(66年・松竹 中村登監督)、『乱れ雲』(67年・東宝 成瀬巳喜男監督)、『女王蜂』(78年・東宝 市川崑監督)

ありよし さわこ 原作 有吉 佐和子

1931年和歌山県生まれ。小説家、劇作家、演出家。東京女子短大卒業。56年「地唄」が芥川賞候補となる。現代社会問題にも深く切り込んだ幅広いテーマを題材にベストセラー小説を多数発表した。代表作に出身地でもある紀州を舞台にした三部作『紀ノ川』、『有田川』、『日高川』のほか、外科医の妻と母親の確執を描いた『華岡青洲の妻』、いち早く老年問題を扱った『恍惚の人』、新聞連載小説として大きな反響のあった『複合汚染』など。84年没(享年53歳)。2014年は没後30周年の記念の年にあたる。

おおば まさあき 演出 大場 正昭

1950年生まれ。早稲田大学卒業。劇団新派文芸部。日本演劇協会会員。新派での演出は、川口松太郎、北條秀司作品など多数。また久保田万太郎作品を連続上演している「みつわ会」の演出でも評価を得ている。歌舞伎では、大佛次郎・作「たぬぎ」、菊池寛・作「恩響の彼方に」、山本周五郎・作「泥棒と若殿」「ゆうれい貸屋」、宇野信夫・作「神田ばやし」、井上ひさし・作「東慶寺花だより」など、新歌舞伎や新作などの演出に携わっている。

2014年
5.9(金)/10(土)

14:00開演(13:30開場)

りゅうとぴあ 新潟市民芸術文化会館・能楽堂

全席指定 4,500円(消費税込)

十朱幸代「燃えよ剣」・司葉子「紀ノ川」
2公演セット券 8,000円
※2公演セット券はりゅうとぴあのみでの取扱・前売りのみ

【チケット発売日】
《演劇バル・N-PAC mate先行》2014年2月13日(木)
《一般発売》2月14日(金)

【チケットお取扱い】
セブン-イレブン(セブンチケットセブンコード 027-697)
新潟伊勢丹、文信堂CoCoLo万代(新潟駅ビル万代口地下1階)
りゅうとぴあ
りゅうとぴあオンライン・チケット
<http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

【お申込み・お問合せ】
りゅうとぴあチケット専用ダイヤル
☎025-224-5521(11:00～19:00/休館日を除く)
NST イベントインフォメーション
☎025-249-8878(平日10:00～18:00)

司馬遼太郎
「燃えよ剣」
～土方歳三に愛された女、お雪～
出演◎十朱 幸代

2014年4月18日(金) 19:00開演(18:30開場)
新潟市音楽文化会館ホール
全席指定 4,500円(消費税込)



- 新潟駅万代口より車で15分
- 関越自動車道 / 越前自動車道新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅万代口よりバスで「市役所前」下車 徒歩7分
「競技場前」下車 徒歩5分
「白山公園前」下車 徒歩3分
- 新潟空港より車で30分
- ◆チケットご購入の際のご注意
 - ◎未成年児童はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
 - ◎お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
 - ◎やむをえない事情により内容、出演者等が変更されることがあります。
 - ◎車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。
- ◆サポートシステムのご案内
 - ◎お申し込み先「りゅうとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521」
 - ◎託児室：公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員に限り次第、締切させていただきます。
 - ◎対象：6ヶ月以上～小学校2年生まで
 - ◎託児料：未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
 - ◎公演日前1週間を過ぎた場合はキャンセル料が発生します。
 - ◎聴覚者等赤外線補聴システム：あらかじめお申し出ください。